

平成30年度事業報告書

資料編

(附属明細書)

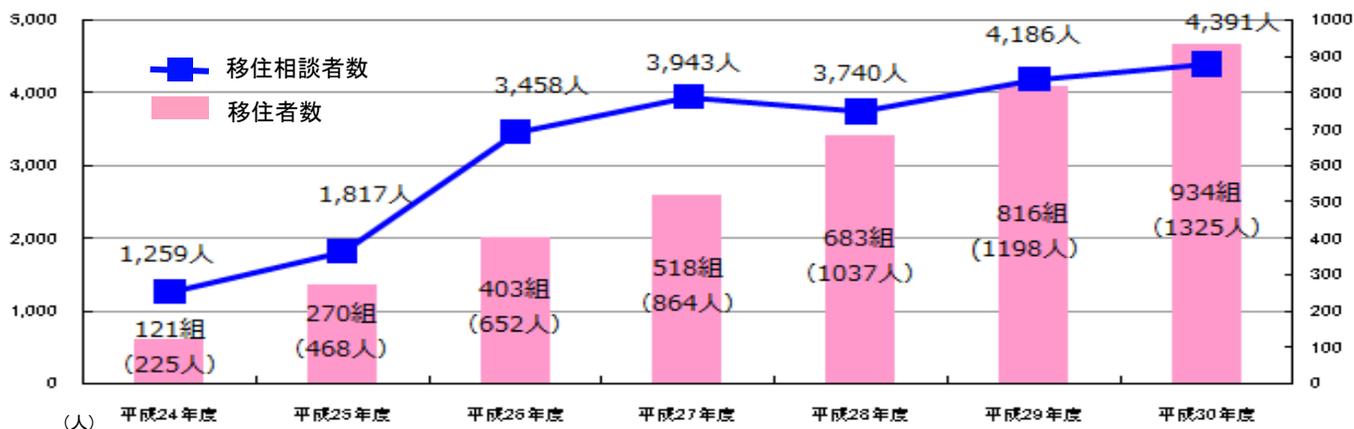
一般社団法人 高知県移住促進・人材確保センター

1. 総括、移住実績等

平成30年度の「県外から高知県への移住者数」は、934組(1,325人)、対前年度比114% (111%)で、産業振興計画の目標に掲げる平成30年度目標の900組を達成。「新規相談者数」は4,391人で、対前年度比105%。

※市町村及び県(高知県移住促進・人材確保センター、各産業団体、高知県)の相談窓口等を通じた数字(移住者数と組数は各窓口での重複を除く)

平成30年度移住実績



〈30年度の傾向〉 ※県の窓口を通じて移住された方の傾向(934組のうち386組)

○例年通り

- ・年代別では、20代から40代の割合が8割以上となっている。
- ・移住前住所地は、関東が約4割、関西が約3割となっている。
- ・昨年度に続き、県内の全市町村において、移住の実績がある。

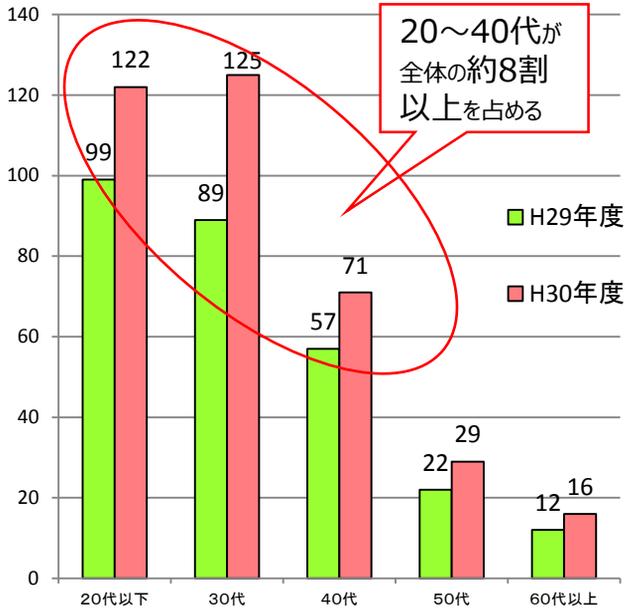
○特徴的

- ・Uターンが31%と前年度(26%)より5ポイント上昇している。
- ・就業状況では、特に、地域おこし協力隊等と第一次産業が増加している。

※地域おこし協力隊等での活動(H29:11%→H30:17%)、第一次産業への就業(H29:9%→H30:12%)

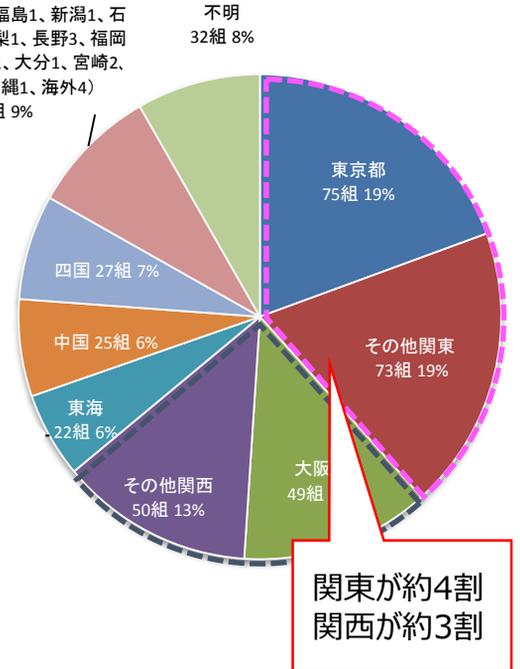
平成30年度 県窓口把握分(386組)の内訳

年代別移住組数(不明を除く)



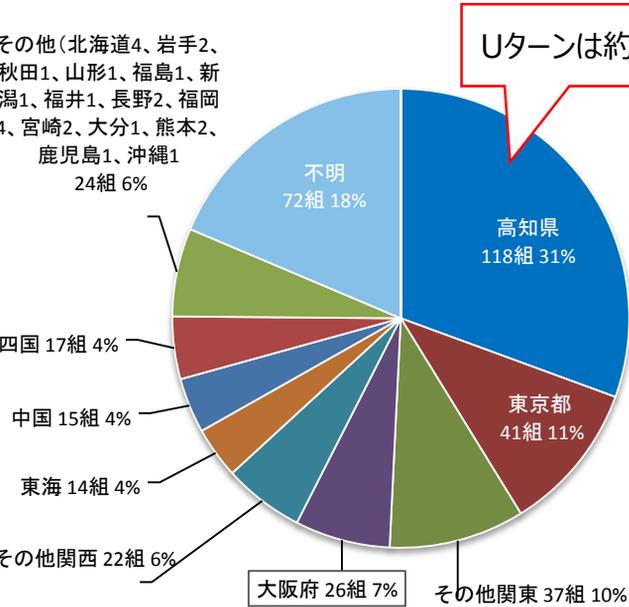
移住前住所地

その他(北海道5、青森1、岩手1、宮城1、山形1、福島1、新潟1、石川2、福井1、山梨1、長野3、福岡4、長崎1、熊本1、大分1、宮崎2、鹿児島1、沖縄1、海外4)
33組 9%



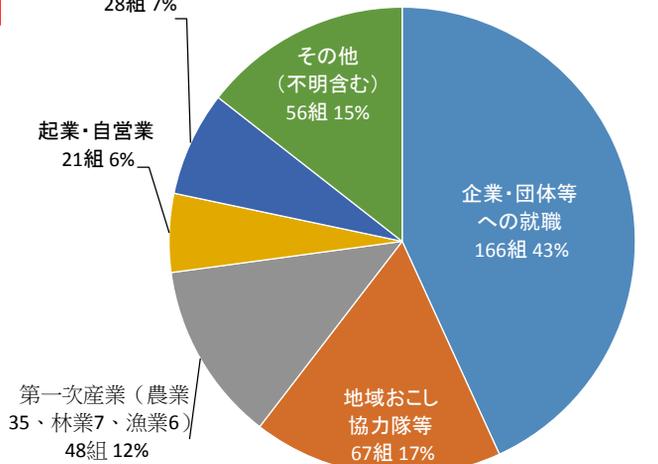
移住者の出身地

その他(北海道4、岩手2、秋田1、山形1、福島1、新潟1、福井1、長野2、福岡4、宮崎2、大分1、熊本2、鹿児島1、沖縄1)
24組 6%



移住者の就業状況

無職(求職中含む)
28組 7%



市町村別の移住者数

H29

	世帯数	移住者数
高知市	193	302
黒潮町	80	108
四万十町	65	88
安芸市	52	60
宿毛市	51	57
四万十市	28	45
香美市	27	50
土佐清水市	26	35
須崎市	24	36
香南市	18	31

H30

	世帯数	移住者数
高知市	185	290
黒潮町	86	123
四万十町	71	85
宿毛市	69	78
安芸市	67	81
土佐清水市	33	50
四万十市	30	43
香南市	29	50
香美市	22	40
南国市	20	39

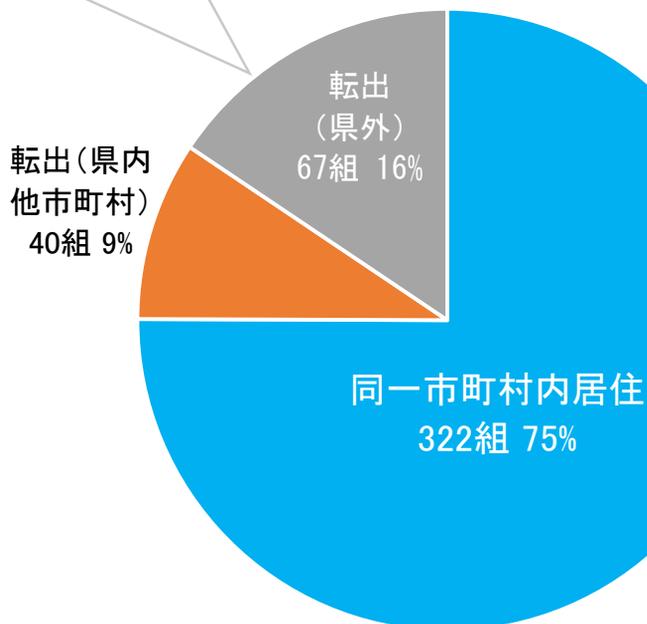


移住後の定着状況の把握

<理由(複数回答あり)>

- ・仕事がなかった(希望の職業)
- ・仕事が上手いかなかった(収入、適正等)
- ・地域に溶け込めなかった
- ・他の地域に魅力を感じた
- ・その他(家庭や仕事の都合等)

回答者(429組)の状況



84%が引き続き県内に居住
(窓口相談者196組に限れば85.7%)

2. センター事業の実績

(1) 移住・就業相談

常設の相談窓口を高知県及び東京都に加え、平成30年7月から大阪府(高知県大阪事務所内)に新たに設置し、移住相談(移住・交流コンシェルジュ)や就業相談(求人・求職マッチングスタッフ)を行った。

また、全国的な移住フェア等に相談ブースを出展するなど、相談体制の充実を図った。

【相談窓口】

- 高知**
- こうち勤労センター5階(月～金)
 - 高知観光情報発信館「とさてらす」(土・日・祝日)
 - ・移住・交流コンシェルジュ6名
 - ・求人・求職スタッフ 7名
- 東京**
- 東京交通会館8階「ふるさと回帰支援センター」(火～日)
 - 高知県アンテナショップ「まるごと高知」(月)
 - ・移住・交流コンシェルジュ3名
 - 高知県東京事務所(月～金)
 - ・人材確保コーディネーター2名
- 大阪**
- 高知県大阪事務所内(月～金)
 - ・大阪スタッフ1名(7月から)
 - 大阪ふるさと暮らし情報センター(毎月第4金・土)
 - ・移住・交流コンシェルジュが出張により対応

移住相談

移住相談窓口や県外で開催する移住相談会等での新規移住相談件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
センター (H29.9月以前は県)	H29年度	145	129	186	111	106	185	158	79	161	91	83	92	1526
	H30年度	139	214	156	77	116	129	119	113	155	105	109	90	1522
市町村	H29年度	94	134	554	171	137	297	174	266	250	274	189	120	2660
	H30年度	97	134	573	187	201	368	190	195	325	292	192	115	2869
合計	H29年度	239	263	740	282	243	482	332	345	411	365	272	212	4186
	H30年度	236	348	729	264	317	497	309	308	480	397	301	205	4391

対前年度比:105%

移住支援の会員制度「高知家で暮らし隊」新規登録件数



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	51	44	130	68	70	99	94	55	110	59	63	54	897
H30年度	63	125	100	45	59	78	73	67	112	66	71	60	919
インターネット	29	26	26	23	33	30	33	19	26	37	32	32	346
メール	8	3	4	0	4	7	13	2	4	4	2	5	56
面談	10	82	63	12	14	31	14	32	80	15	27	11	391
電話	14	11	5	7	7	10	10	14	2	9	7	10	106
その他	2	3	2	3	1	0	3	0	0	1	3	2	20

対前年度比:102%

就業相談

相談窓口や県外で開催する個別相談会、移住相談会等を通じて高知求人ネットの新規利用登録件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	100	107	113	100	109	94	88	98	83	90	82	94	1,158
H30年度	115	144	112	129	121	93	124	107	102	137	111	115	1,410
対前年同期比	115%	125%	116%	119%	117%	115%	118%	117%	117%	121%	122%	122%	122%

(2) 人材マッチング

センター自らが収集した人材ニーズに加え、ハローワークや福祉人材センター等の他の無料職業事業者が有する人材情報も活用し、U・Iターン希望者など本県での就業を希望する者とのマッチングを図った。

また、高知県事業引継ぎ支援センターや、高知県事業承継ネットワーク事務局とも連携した取り組みを行った。

無料職業紹介事業

センター事業所での相談対応以外に、高知求人ネットや「ジョブセンターはりまや」でも相談対応やマッチングを実施した結果、前年度を大きく上回るマッチング実績があった。

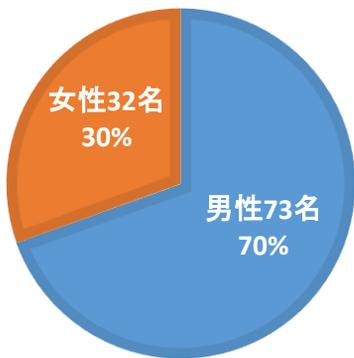
■就職マッチング件数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
H29年度	6	6	5	7	6	10	10	7	7	7	8	6	85
H30年度	10	8	7	9	6	10	7	7	11	6	13	11	105

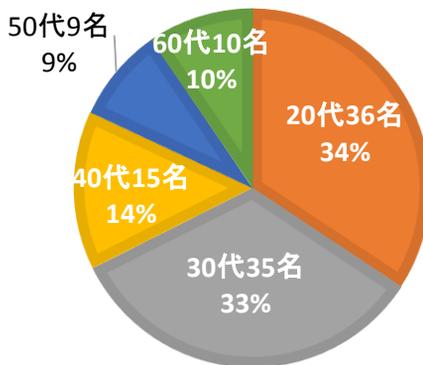
対前年度比:124%

■就職マッチングの内訳

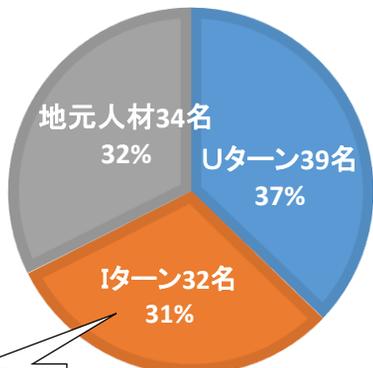
性別



年代

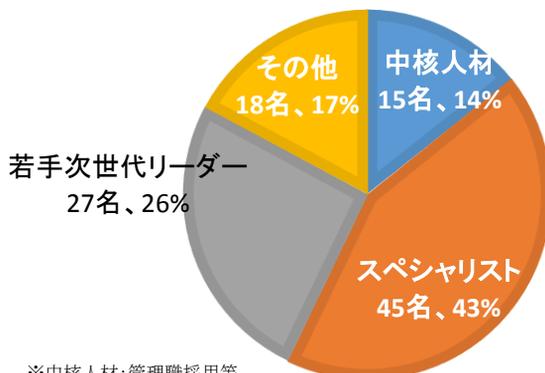


U・Iターン別



うち、配偶者
Uターン9名

求人目的

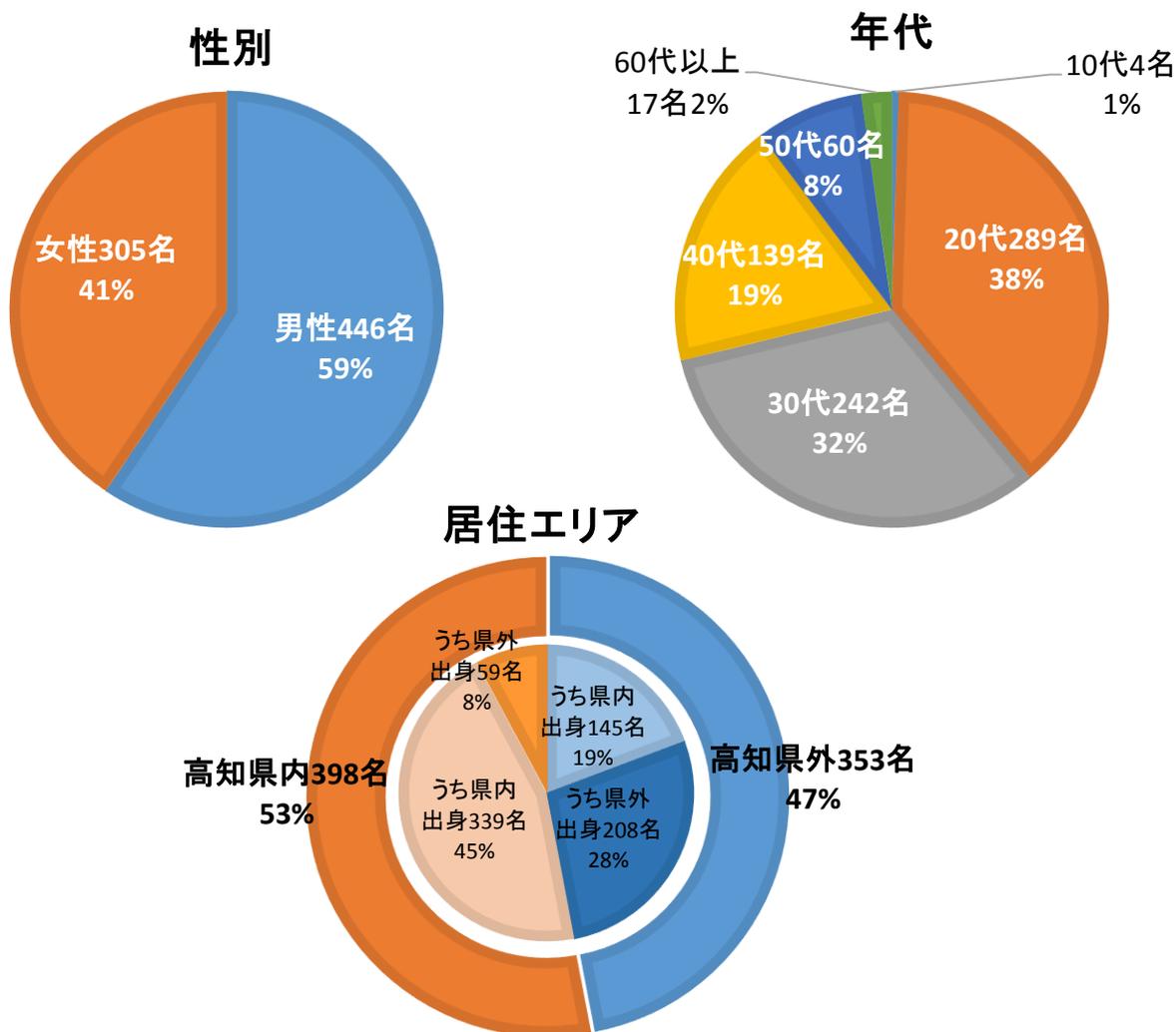


※中核人材:管理職採用等
※スペシャリスト:経験者、有資格者

■ マッチング状況 (年間)

内容		H30年度	対前年度比
就職マッチング件数		105件	124%
求人	企業からの人材確保に関する相談件数	599件	92%
	新規求人登録件数	446件	86%
求職	高知求人ネット新規利用登録者数	1,410名	122%
	高知求人ネット年度末有効利用登録者数	2,722名	127%
	高知求人ネット新規求職登録者数	751名	125%

■ 求職相談の内訳(高知求人ネット新規求職登録751名) (年間)



第一希望地域	人数	比率
高知市	527名	70%
物部川地域	44名	6%
幡多地域	40名	5%
安芸地域	23名	3%
高幡地域	15名	2%
仁淀川地域	13名	2%
嶺北地域	6名	1%
特になし	83名	11%
合計	751件	100%

■求職相談の内訳(高知求人ネット新規求職登録751名)(年間)

希望業種	人数	比率
製造業	72名	10%
観光・サービス	61名	8%
IT・通信・情報	60名	8%
マスコミ・広告・デザイン	34名	5%
建設・設計・設備工事	31名	4%
商社・流通・小売	29名	4%
公的機関	29名	4%
医療・福祉関係	24名	3%
農林水産業	23名	3%
運輸・交通・物流・倉庫	17名	2%
金融・保険	12名	2%
その他	34名	5%
特にこだわらない	325名	43%
合計	751件	100%

希望職種(※第一希望)	人数	比率
事務職	227名	30%
技術職(IT含む)	109名	15%
営業職	55名	7%
企画・マーケティング職	55名	7%
接客職	46名	6%
専門職	46名	6%
農業従事者	22名	3%
漁業従事者	10名	1%
林業従事者	8名	1%
その他	173名	23%
合計	751件	100%

希望年収	人数	比率
200万円未満	31名	4%
200万円以上～300万円未満	194名	26%
300万円以上～400万円未満	234名	31%
400万円以上～500万円未満	105名	14%
500万円以上～600万円未満	35名	5%
600万円以上～700万円未満	11名	1%
700万円以上～800万円未満	7名	1%
800万円以上～	9名	1%
不明	125名	17%
合計	751件	100%

プロフェッショナル人材事業

プロフェッショナル人材の活用に関するセミナーの開催や地域金融機関、高知県産業振興センター等と連携した人材ニーズの掘り起こしを進めるとともに、民間人材ビジネス事業等とも連携してマッチングを進め、プロフェッショナル人材のU・Iターンを促進した。

○プロフェッショナル人材事業と連携した活動

<セミナー、イベント実施状況>

■「プロジェクト型プロフェッショナル人材を活用した成長戦略セミナー」実施(10/5)

高知県内企業30社、42名参加

【内容】

第1部

「これからの地方創生を考える～プロフェッショナル人材による新たな価値創造～」

講師:株式会社morich 代表取締役 森本千賀子

「プロジェクト型プロフェッショナル人材の活用」

講師:エッセンス株式会社 代表取締役 米田瑛紀

プロジェクト型プロ人材を活用された企業によるプレゼン

※エッセンス(株)による代理発表

第2部

企業交流会 個別相談

■「高知県企業×都市部企業人材交流会」実施(11/20)

県内企業11社、都市部企業20社が参加

【内容】

①県内企業によるプレゼン

②県内企業ブースを都市部企業が訪問する形での個別協議

③県内企業2～3社と都市部企業5～6社を組み合わせたグループ協議

上記によって、県内企業のプロフェッショナル人材活用と、都市部企業人材のセカンドキャリアの活かし方等をテーマに交流・協議を行った。

活動状況

○地域への具体的なアプローチ及びその活動

- ・当センターへの相談企業を訪問
- ・高知県事業引継ぎ支援センターとの同行による企業訪問
- ・高知県産業振興センターとの同行による企業訪問
- ・県イベント「ものづくり総合技術展」出展企業への訪問
- ・セミナー、交流会の案内と人材ニーズ確認を目的とした、高知県工業会、製紙工業会、高知県情報産業協会会員企業訪問

○大企業連携

- ・東京在住の求職コーディネーター2名によって、首都圏企業との連携強化と具体的求人案件紹介を目的として、**年間371回**の**首都圏企業訪問**を実施したことにより、県内企業人材ニーズとのマッチングに成功した

①大手製造業セカンドキャリア人材とのマッチング:**2件**

②ABIC(特定非営利活動法人・国際社会貢献センター)からの紹介人材とのマッチング:**3件**

③大手航空会社出向制度を活用したマッチング:**3件**

○金融機関、関係団体、自治体との連携

- ・「高知県内企業の『中核(プロ)人材確保』等に関するアンケート」を、県内産業三団体(工業会/製紙工業会/情報産業協会)195社を対象に、県・商工労働部と当センター連名で実施。
- ・高知県産業振興センター、高知県工業会、高知県製紙工業会、高知県情報産業協会の各団体と、県内企業のプロジェクト型プロ人材活用について協議。※徴収した意見に活かして高知県企業と首都圏企業交流会(11/20)を開催。
- ・高知県産業振興センター企業支援メンバーとして、事業戦略会議への毎月参加と共に、対象企業の人材確保支援を行った。
- ・プロジェクト型プロ人材活用セミナー開催に当たり、四国銀行法人サポート部より講師の推薦を受け、講演依頼について協力いただいた。

(3) 情報発信事業

センターが運営するWEBや広報誌等での情報発信に加え、ターゲットに応じたメディアを活用し、広告等を行った。

ポータルサイトの運営

移住ポータルサイト「高知家で暮らす。」



「住まい」「仕事」「市町村情報」「イベント」「先輩移住者インタビュー」など、“暮らし”に関する情報を掲載

■アクセス数(セッション数)
440,053件(対前年度比86.6%)

■アクセス増加対策
・WEBバナー広告
・WEBリスティング広告

求人情報サイト「高知求人ネット」



独自に掘り起こした求人やハローワーク、福祉、一次産業なども掲載した高知県最大規模の求人情報を掲載

■アクセス数(セッション数)
252,140件(対前年度比129%)

■アクセス増加対策
・WEBバナー広告
・インディード広告

情報誌などの制作

■既存の印刷物の活用

- ・センター紹介パンフレット
- ・求職者向けチラシ(求人ネットなど紹介)
- ・県内事業者向けチラシ
- ・移住希望者向け「高知家で暮らす。新聞」

■新たな広報誌等の制作

冊子名	(センター広報誌) とさターン！	(人材確保パンフレット) 企業ニーズに応じた 人材確保をサポートします	(人材確保パンフレット) 高知で働きたい
概要	 年4回発行 B5版8ページ	 A4版32ページ	 A4版4ページ
対象	・県外のU・Iターン希望者 ・県内の方(センター周知)	・県外のU・Iターン希望者	・県外のU・Iターン希望者
部数	・各7,000部	・2,000部	・9,000部

メールマガジンやSNSによる情報発信

■メールマガジン

<移住メールマガジン>

- ・頻度 : 毎月1回発行
- ・登録数 : 5,520件(H31.3月末)
- ・主な内容: イベント情報や、求人情報など

<人材メールマガジン>

- ・頻度 : 2週間に1回発行
- ・登録数 : 3,108件(H31.3月末)
- ・主な内容: イベント情報や、求人情報など

■SNSによる情報発信

<移住Facebook「高知移住・交流コンシェルジュ」>

- ・投稿数 : 176件(H30.4月～H31.3月)
- ・平均リーチ数: 1,334
- ・主な内容: イベント情報(告知、実施後)、地域情報

<人材Facebook「高知求人ネット」>

- ・投稿数 : 107件(H30.4月～H31.3月)
- ・平均リーチ数: 387
- ・主な内容: 地域情報、イベント情報(告知)

<インスタグラム「とさターン！」>

- ・投稿数: 190件
- ・フォロワー390件
- ・主な内容: 「とさターン！」の吹き出しを使って、「人」を中心に紹介



メディア等を活用した情報発信

ジャンル	媒体名	掲載月	内容
新聞	高知新聞	5、6、11月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知就職・転職フェア ・高知暮らしフェア ・採用力アップセミナー 上記イベントの告知
	読売新聞、東京新聞、毎日新聞	2月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県移住促進・人材確保センター紹介(東京イベント「ふるさとミーティング」同時掲載)
雑誌等	フリーペーパー「ぼど」	5、11月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知暮らしフェアの告知(東京)
	田舎暮らしの本	5月	「高知暮らしフェアの告知(全国誌)」
	子育て情報誌「ハッピーノート」	3月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知暮らしフェア ・高知就職・転職フェア 上記の告知(全国誌)
	総合月刊誌「中央公論」	8月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県の移住の取り組み
	大阪ふるさと暮らし情報センターPRノート	年間	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県移住窓口紹介
同窓会等	土佐中・高同窓会会報誌へのチラシ封入	5、11月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知暮らしフェア ・高知就職・転職フェア 上記の告知
	学芸高校会報誌へのチラシ封入	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県移住促進人材確保センターの紹介
	土佐中・高校同窓会関東支部会報誌への広告	6月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県移住促進人材確保センターの紹介
	高知学園校友会総会パンフレットへの広告	8月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県移住促進人材確保センターの紹介
	高知工業高校同窓会会報誌への広告	12月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県移住促進人材確保センターの紹介
その他	求人サイト「ウオンテッドリー」への広告	5月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知就職・転職フェアの告知
	求人サイト「日本仕事百貨」への記事掲載	6～12月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知県移住体験ツアーの記事掲載(4回)
	東京・有楽町デジタルサイネージへの広告	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・高知暮らしフェアの告知

(4) イベント運営

センター主催・大規模フェア

高知暮らしフェア

高知就職・転職フェア

	夏(5、6月)			冬(12月)			年間合計
	東京	大阪	計	東京	大阪	計	
H29	244組 311名	190組 242名	434組 553名	157組 189名	162組 246名	319組 435名	753組 988名
H30	就職・転職フェア						
	83組 91名	112組 138名	195組 229名	102組 133名	131組 149名	233組 282名	428組 511名
	高知暮らしフェア						
	189組 260名	181組 246名	370組 506名	186組 245名	98組 145名	284組 390名	654組 896名
	(計) 272組 351名 対前年同期比 111%	(計) 293組 384名 対前年同期比 154%	(計) 565組 735名 対前年同期比 130%	(計) 288組 378名 対前年同期比 183%	(計※重複除く) 210組 270名 対前年同期比 130%	(計) 517組 672名 対前年同期比 162%	(計) 1,082組 1,407名 対前年同期比 144%

■高知暮らしフェア

県内全域の市町村が参加し、就職、農・林・漁業、福祉、建設業、住まい相談などの相談ブースや、先輩移住者セミナーなど、高知県最大の移住相談会

■高知就職・転職フェア

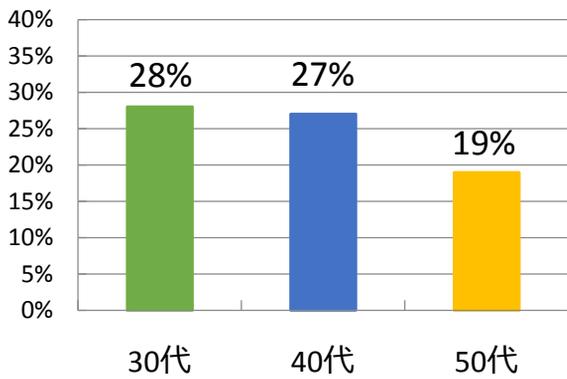
県内の求人企業30社～60社が参加し、専門家によるセミナーや学生向けのインターンシップ情報の提供など、高知の就職・転職情報満載の相談会

■H30年度の変更点

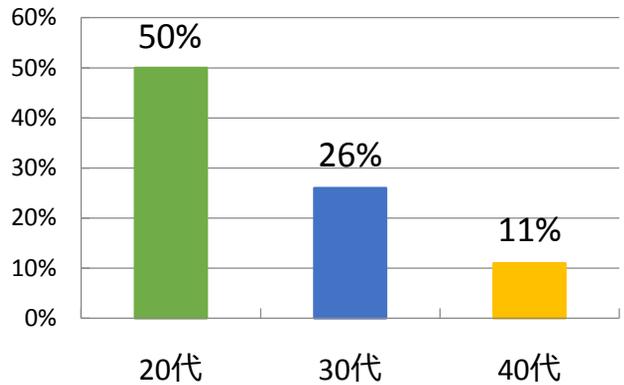
H27.12月からH29.12月まで「高知暮らしフェア」「高知就職・転職フェア」を合同で開催していたが、Uターン層や大学生の集客増を目指し、「高知暮らしフェア」から分離して「高知就職・転職フェア」を単独開催

■年齢別来場者数 上位3位

高知暮らしフェア N=566

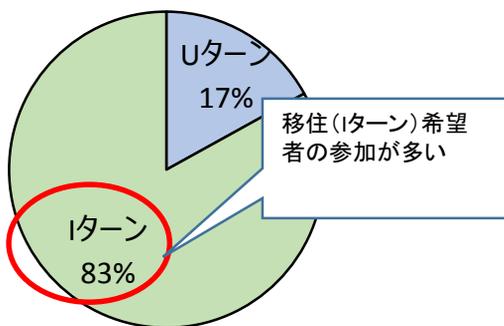


高知就職・転職フェア N=428

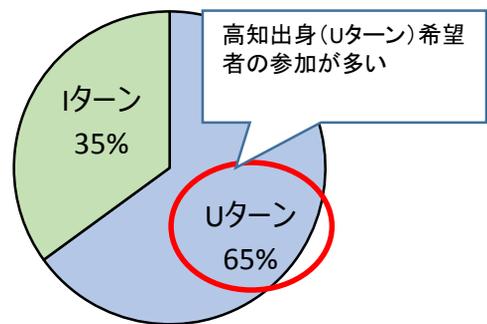


■来場者の出身地

高知暮らしフェア N=602

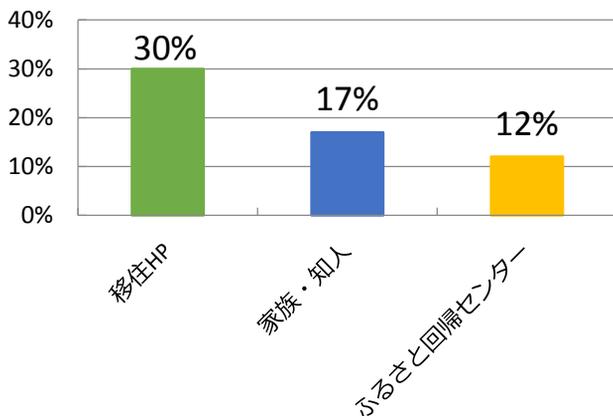


高知就職・転職フェア N=428

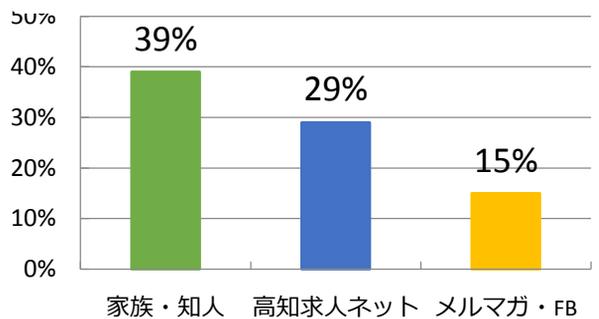


■フェアを知ったきっかけ(上位3位)

高知暮らしフェア N=449



高知就職・転職フェア N=363



センター主催・その他移住、就職イベント

■相談会

イベント名	開催地	実施日	来場者数	
			組数	人数
地方公務員セミナー	大阪	4/14(土)	11組	12名
地方公務員セミナー	東京	4/15(日)	23組	28名
高知家ホームパーティ	大阪	5/13(土)	20組	36名
高知家ホームパーティ	東京	5/19(土)	20組	27名
セミナー(あなたにあった地方企業の見つけ方)	東京	7/18(水)	5組	5名
高知暮らしフェア・ミニ (高知はたらくフェア)	東京	9/1(土)	46組	53名
高知暮らしフェア・ミニ (高知で選ぶライフスタイル)	大阪	9/8(土)	20組	24名
KOCHI LIFE CAFE	神奈川	10/21(日)	27組	48名
高知家ホームパーティ	大阪	11/2(金)	12組	17名
高知家ホームパーティ	東京	11/3(土)	26組	31名
就職フェアin名古屋	愛知	11/11(日)	36組	40名
地方公務員のイメージ、変えます！	大阪	2/22(金)	7組	7名
高知家で暮らし隊ミーティング	東京	3/16(土)	20組	23名

■移住体験ツアー

イベント名	開催地	実施日	来場者数	
			組数	人数
高知家くらべるツアー	高知市、仁淀川町、 越知町	6/2(土)、 3(日)	5組	6名
高知家の夏休みin幡多	黒潮町、土佐清水市、大月町、 宿毛市、四万十市	7/27(金)～ 29(日)	9組	12名
とことん暮らし探求ツアー	土佐市、中土佐町	9/22(土)、 23(日)	12組	15名
ほどよく便利な地方暮らし	高知市、南国市、香南市、 香美市	11/17(土)、 18(日)	12組	14名
Enjoy Kochi!	安芸市、室戸市、安田町	3/9(土)、 10(日)	8組	9名

その他のイベント

■個別相談会

- ・移住相談:毎月第4金、土に大阪出張相談を開催
- ・就業相談:大阪、名古屋、東京にて個別相談会を開催

■県内で実施するイベント

- ・採用力UPセミナー(5月高知市、8月四万十市)
- ・移住者交流会の開催(10月、3月高知市)

■市町村が主催するイベントへの協力

- ・meets奥四万十(高幡地域市町村主催)(東京にて8月、12月開催)
- ・幡多地域二段階移住相談会「ハタカラ」(高知市にて9月開催)
- ・まんなか交流会(高知市、南国市、香南市、香美市主催)(東京にて9月開催)
- ・大月町地域おこし協力隊イベント(東京にて2月開催)
- ・東部移住相談会(安芸地域市町村主催)(東京にて2月開催)

■他団体が主催するイベントへの参加

- ・イナカタリア(6月大阪)
- ・ふるさと回帰フェア(7月大阪、9月東京)
- ・土佐高同窓生向けUターン相談会(8月高知)
- ・中四国フェア(9月大阪)
- ・四国暮らしフェア(10月東京)
- ・JOINフェア(1月東京)
- ・総務省主催 移住・交流フェア(2月東京)
- ・いいね！地方の暮らしフェア(2月東京)

(5) 人材育成事業

センター職員及び市町村職員を対象に研修や情報交換会を実施。

(1) センター職員研修

■個人情報保護研修

- ・日程:12/18(火)、25(火)
- ・場所:こうち勤労センター5F会議室
- ・参加人数:19名(東京駐在4名、大阪駐在1名は公開講座に参加)

<概要>

独立行政法人(民間)向けの研修。講師は高知県文書情報課徳橋課長による個人情報とは何か(個人情報とそうではないもの)、実際の漏洩事例、個人情報保護法制定のあらまし、など

■情報セキュリティ研修

- ・日時:2/25(月)、26(火)
- ・場所:高知県立県民文化ホール 第3多目的室
- ・参加人数:19名

<概要>

外部講師による研修。
実際の漏洩の事例、特徴的な事案、損害賠償、
リスクマネジメント(個人情報の監督方法、自己チェック)ほか

(2) 移住に関する情報交換会

第1回

- ・日程:5/25(金)
- ・場所:高知ちばさんセンター1F多目的ホール
- ・対象:市町村職員及び移住相談員
- ・参加人数:60名

<概要>

前半:1年目の市町村職員及び移住相談員向け研修

- ・移住相談におけるコンテンツ「心のよりどころbook」
- ・移住相談会での相談対応(簡易なロールプレイング)

後半:グループに分かれて情報交換会

- ・6つの広域市町村に分かれ、家、仕事情報等について共有

第2回

- ・日時:11/27(火)
- ・場所:高知共済会館3階大ホール
- ・対象:市町村職員及び移住相談員、センター職員
- ・参加人数:58名

<概要>

タイトル:持続可能な支援に向けて「聴く」ことのアート ～境界設定とセルフケア～
講師:鈴木 琴栄 氏(日本・全米音楽療法協会認定 音楽療法士)
内容:移住相談業務のメンタルケアについて講演

(3) 移住につながる発想力向上セミナー

- ・日時:9/18(火)
- ・場所:自治会館3階 第一会議室
- ・対象:市町村職員、移住相談員、センター職員
- ・参加人数:40名

<概要>

タイトル:移住につながる発想力向上セミナー

講師:平山 雄一(株式会社isanaディレクター)

内容:移住に関する情報発信や、相談者へのアピールの方法、ターゲットの設定やマーケティングなど、プロモーションに関するセミナー

3. 各産業分野の担い手確保との連携強化

<農業分野>

- 主な連携窓口：(県)就農コンシェルジュ、農業担い手育成センター、(市町村)各市町村窓口
- 主な連携内容
 - ・移住イベントへの参加(高知暮らしフェア、高知暮らしフェア・ミニ、横浜、名古屋での相談会)
 - ・農業イベントへの集客協力(都市部の「アグリスクール」、高知の「アグリ体験合宿」等)
 - ・就農希望者への相談業務の連携
 - ・アグリスクールでの移住支援の説明、担い手育成センター研修生への移住支援説明 等

<林業分野>

- 主な連携窓口：(県)林業労働力確保支援センター、(市町村)各市町村窓口
- 主な連携内容
 - ・移住イベントへの参加(高知暮らしフェア、高知暮らしフェア・ミニ、横浜、名古屋での相談会)
 - ・林業イベントへの集客協力(都市部の「フォレストスクール」、高知の「林業体験ツアー」等)
 - ・林業就業希望者への相談業務の連携
 - ・フォレストスクールでの移住支援の説明 等

<漁業分野>

- 主な連携窓口：(県)漁業就業支援アドバイザー、(市町村)各市町村窓口
- 主な連携内容
 - ・移住イベントへの参加(高知暮らしフェア、高知暮らしフェア・ミニ、横浜、名古屋での相談会)
 - ・漁業イベントへの集客協力(高知の「漁業就業セミナー」等)
 - ・漁業就業希望者への相談業務の連携
 - ・漁業就業セミナーへ参加し、移住サイト「高知家で暮らす。」でのPR 等